

2026年02月25日

株式会社博報堂DYホールディングス

株式会社博報堂テクノロジーズ

博報堂テクノロジーズ、「AI 駆動開発推進プロジェクト」を始動 ～エンジニアとAI エージェントの共創で、 「AI ネイティブな開発組織」への進化を加速～

博報堂DYグループの株式会社博報堂テクノロジーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：中村 信）は、博報堂DYグループの横断的なAI 専門家集団 HCAI Professionals の活動としてエンジニアとAI エージェントの共創によるソフトウェア開発体制への転換を目指し、全社横断の「AI 駆動開発推進プロジェクト」を正式に発足したことをお知らせします。

本プロジェクトは、コーディングエージェントを活用した開発スタイルを全社的に推進し、エンジニア一人ひとりの生産性と創造性を最大化するとともに、企業文化の基盤から「AI ネイティブな開発組織」へと進化することを目指すものです。

■背景／目的

生成AIやコーディングエージェントの急速な進化により、ソフトウェア開発は「人が一行ずつコードを書く」段階から、「AIを前提とした開発プロセスを設計し、スケールさせる」段階へと移行しつつあります。

博報堂テクノロジーズは、この変化に対して競争優位性を高める好機と捉え、全てのエンジニアがAIを自在に活用し、より創造的で付加価値の高い業務に集中できる環境を構築することが不可欠であると考えました。こうした認識のもと、博報堂テクノロジーズはエンジニアとAI エージェントの共創開発を実現するために、

- 開発現場における生成AI活用の実践と習熟度の向上
- エンジニアが担うべき役割の再定義
- 開発生産性とエンジニア起点での創造性の最大化

等を目的とした全社プロジェクト「AI 駆動開発推進プロジェクト」を新設しました。

本プロジェクトは、トップダウンの方針とボトムアップの自律的なコミュニティ活動を両輪とし、既存の取り組みとも連携しながら、AI 駆動開発の実装と定着を加速していきます。

■主な取り組み内容

本プロジェクトでは、以下を代表する取り組みを通じて、AI 駆動開発を全社に浸透させます。

- 1 AI 駆動開発の実践・推進とナレッジ共有
 - 各開発組織を横断した勉強会やハンズオンの開催、社内ナレッジベースの整備を通じて、生成AI・コーディングエージェントの活用事例とベストプラクティスを全社で共有します。
- 2 新AI エージェント検証・評価と品質・セキュリティ基盤の整備
 - 新しいAI モデルやコーディングエージェントをはじめとしたツールの技術検証、品質基準の策定、情報セキュリティ・コンプライアンス面での論点整理を行い、安全かつ効果的なAI 活用基盤を構築します。

3 エンジニアの挑戦を支える制度と環境づくり

- AI 関連のコミュニティ活動や技術検証を正式な業務として認定し、個人人事評価へにも反映する仕組みを整備します。
- 社外への情報発信を通じた知見の共有と採用競争力の強化にも取り組みます。

博報堂テクノロジーズは本プロジェクトに対し、専任メンバーの配置や技術検証・人材育成への継続的な投資など、必要なリソースを積極的に投入してまいります。

■株式会社博報堂テクノロジーズ 担当役員並河祐貴コメント

コーディングエージェントが自律的に開発タスクをこなす時代において、エンジニアの役割は『書くこと』から『導くこと』へとシフトしています。このプロジェクトを通じて、より多くの所属員が開発 AI エージェントへの習熟度を高め、個人や組織のケイパビリティを向上させることで、AI と人間によるプロダクトの『共創』を加速させます。AI との共創により、これまで以上に社会と生活者に新しい価値や体験をスピーディーに提供していきます。

■博報堂テクノロジーズについて



フルファンネルマーケティング・生活者インターフェース市場・メディア・クリエイティブ領域をはじめとした各種テクノロジー戦略の立案・開発を行うテクノロジー戦略会社。博報堂D Yグループの開発体制を集結し、体制強化・進化を目的として2022年4月に設立。

- ・会社名：株式会社博報堂テクノロジーズ
- ・所在地：東京都港区赤坂5丁目3番1号
- ・事業内容：博報堂D Yグループ／得意先の課題解決に向けての各種テクノロジー戦略の立案・実施及び各種テクノロジー戦略のプロダクト・ソリューション・サービス開発
- ・会社 URL：<https://www.hakuhodo-technologies.co.jp/>

■お問い合わせ先

- ・報道関係のお問い合わせ：博報堂テクノロジーズ広報窓口
hr-koho@hakuhodo-technologies.co.jp
- ・株式会社博報堂D Yホールディングス グループ広報・IR
koho.mail@hakuhodo.co.jp